当院では、下記の臨床研究を実施しています。研究概要は以下のとおりです。

【研究課題名】

潰瘍性大腸炎合併大腸癌および前癌病変の臨床病理学的検討、多施設共同研究

【目的】

潰瘍性大腸炎に大腸がんを合併した際の臨床病理学的特徴を明らかにすることにより、早期発見方法や治療法を確立することを目的とします。

【対象】

潰瘍性大腸炎に大腸がんを合併した患者さんと前がん病変(正常組織よりもがんを発生しやすい形態学的に変化した組織)の方

【方法】

診療記録より当院研究担当医師が調査用紙に記入し、研究代表者へ郵送します。

送付された情報を研究代表機関で解析し、厚生労働省のホームページに掲載している難病克服事業 における公開や論文として公表されます。

【個人情報の取り扱い】

収集した情報は匿名化するため、氏名などの特定の個人を識別できるような情報が外部に漏れることはありません。

【利用する試料・情報】

診療記録(性別、手術時年齢、罹患期間、術式、病理診断所見、潰瘍性大腸炎の罹患期間 等)

【研究期間】

倫理委員会の承認が得られてから 2020 年 5 月 31 日まで

【研究組織】

厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患等政策研究事業「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」班ホームページ http://ibdjapan.org/

【研究代表者】

東京大学大学院医学系研究科臓器病態外科学講座 • 腫瘍外科学 渡邉 聡明

【当院の研究責任者】

炎症性腸疾患センター 杉田 昭

【連絡先】

横浜市立市民病院 〒240-8555 横浜市保土ケ谷区岡沢町 56

電話 045-331-1961 (病院代表) 炎症性腸疾患センター 杉田 昭

この研究の対象となる方またはその代理の方で本研究への参加を希望されない方は、上記の連絡先 へお申し出ください。その場合でも、対象となる方に不利益が生じることはありません。

また、この研究の対象となる方またはその代理の方は、本研究の詳細(研究計画書及び研究方法に関する資料)を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手・閲覧することができますので、ご希望の方はお申し出ください。